水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

 $03(3520)8261 \sim 8262$

2024年10月1週(10月4日~10月10日)

前年同期 (10月6日~10月12日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮 魚 類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1094	582	272	240
前 週 比 (%)	91	100	70	105
前年同期比(%)	105	103	117	99

2 魚種別取扱状況(各地*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品	_	一日平均	取	扱 数 量	(t)			卸売価格(円/kg)			及び中値比較		今週の主力		
		名	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減	主産地	銘柄	高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	(サイズ)
マ	グ	口	51.7	105	1	121	↑	各地	生	11880	5252	2160	81	114	_
								海外	生	5724	4628	3780	88	100	-
メ	バ	チ	67.2	120	1	126	↑	各地*	冷凍	3024	1020	680	101	105	-
ア		ジ	44.4	106	1	118	\uparrow	長崎	中	1296	745	432	106	87	180-220g/尾
								愛 媛	中小	540	468	324	93	124	110-120g/尾
サ		バ	26.9	125	\uparrow	135	\uparrow	三重		864	432	324	89	73	7-10入/5kg
イ	ワ	シ	7.3	114	\uparrow	38	\downarrow	北海道ほか		1296	464	324	102	119	80-100g/尾
スプ	レメ・	イカ	7.5	110	1	81	\downarrow	鳥取ほか	_	1836	1026	702	87	77	20-25入/4-5kg
冷 :	スルメ	イカ	1.2	92	\downarrow	55	\downarrow	各地	_	2376	_	2160	-	_	-
サ	ン	マ	53.3	96	\downarrow	210	\uparrow	北海道	生	5400	734	540	103	43	100-110g/尾
					\downarrow		\downarrow	各地	解凍	1620	_	1080	ı	1	_
カ	レ	イ	7.5	93	\downarrow	82	\rightarrow	北海道	7	1080	878	756	89	94	_
								青森	マコ	1080	810	648	75	83	_
								北海道	アカ	1080	918	648	106	98	_
								北海道	アサハ゛	_	540	_	81	82	_
ハ	マ	チ	10.8	98	\downarrow	81	\downarrow	愛媛ほか	野〆	1242	1188	1134	100	98	5-6kg/尾
塩	サ	ケ	21.5	101	1	100	\rightarrow	北海道	トキ	_	_	_	-	-	-
								北海道	アキ	1620	918	864	100	89	_
タ	ラ	類	9.7	159	1	115	\uparrow	北海道	生	1296	_	540	125	-	4-5kg/尾
								宮城	ぶわ	-	1620	-	106	-	4-7枚入/5kg
カ	ツ	オ	32.3	71	\downarrow	87	\downarrow	宮 城		1944	756	432	109	113	2.5-5kg/尾
キン	ノメ!	ダイ	6.6	287	↑	206	↑	東京	_	5400	2635	1404	98	124	0.5-1.5kg/尾
ム	キカ	ナ	1.0	167	↑	32	\downarrow	三 陸	_	6480	3492	1944	69	110	-
								各地	_	3024	2700	2268	_	_	-

3 豊洲市場概況

今週は9日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べて変わらず。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、4日(金)、週末の取引、買い気はいまひとつ。カツオは堅調、スルメは強保合、アジとイワシとサンマはともに保合、サバは2-3割下落、ブリは小甘い。相場全体では保合。5日(土)、休市前の取引、買い気は幾分上向き。カツオが1割上伸、アジは小高い、イワシは堅調、サンマは強保合、サバとスルメとブリはともに保合った。相場全体では小高い。7日(月)、週明けの取引、買い気はおおむね順調。ブリは1-2割上伸、イワシは続堅調、スルメは軟調、サバは小甘い、アジとカツオは小動き、サンマはまちまち。相場全体では小動き。8日(火)、休市前の取引、雨市となったことで買い気は弱く、休み前ながら売れ行きは鈍かった。サンマとスルメとブリはともに弱保合、イワシは小反落、アジは小高い、カツオとサバは伸び悩んだ。相場全体では弱保合。10日(木)、休市明けの取引、天候も回復傾向とあって、買い気は上向き。相場はカツオが1割上伸し、スルメとサバはともに堅調、イワシは強保合、アジは3割反落、サンマは小動き、ブリは保合った。相場全体では強保合。

反落、サンマは小動き、ブリは保合った。相場全体では強保合。 主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎、中小型が愛媛主体に入荷。数量は前週に比べ6%増加、価格は中型が0.5割強高、中小型が0.5割強安。サバは三重主体に入荷。数量は前週に比べ25%増加、価格は1割強安。イワシは北海道と長崎主体に入荷。数量は前週に比べ14%増加、価格はわずかに上昇。スルメイカは鳥取と宮城主体に入荷。数量は前週に比べ10%増加、価格は1.5割弱安。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ29%減少、価格は1割弱高。サンマは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ4%減少、価格はわずかに上昇。ムキカキの数量は67%増加、三陸産の価格は3割強安。